

## 製品仕様書

デジタルアナウンスマシン

WRX-8F2

FA

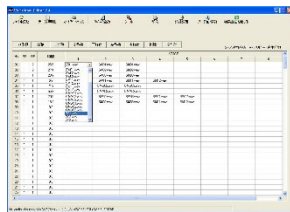
RoHS

PSE

2GB カード追加・住居表示変更他  
住所変更PS\_WRX8F2\_A080925  
PS\_WRX8F2\_B120207  
PS\_WRX8F2\_C181031

【付属品】 AC アダプタ/CFカード(工業用) 256MB

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]



## RoHS 指令対応モデル

フォトカプラ入力 &lt;FA 仕様&gt;

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更が  
できます。

■4CH スイッチ操作(録音再生)

■4CH-接点制御(再生)

■フォトカプラ入出力&lt;FA 仕様&gt;

■用途別再生モード・タイマー

1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶  
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分

■MIC/ライン入力によるダイレクト録音

■サポートソフトによる音声データを登録・変更

■ライン出力 600Ω 不平衡

■5W スピーカーアンプ搭載

■EIA 1U ハーフサイズ 210W×44H×180Dmm

■AC100V 電源 (AC アダプタ)

●WRX7200 II 後継機(互換機)

## 商品概要

WRX-8F2 は自動放送、案内・注意放送、音声誘導システム、展示品説明の音源部やスーパー等のコーナーCM・POP 放送装置として最適なデジタルアナウンスマシンです。

記憶媒体に CF カード、音源に 44.1KHz/22.05KHz 16Bit/8Bit 高音質サンプリングの WAVE ファイル、600Ω 不平衡ライン出力、5W スピーカーアンプ搭載、4CH-押しボタンによる録音再生制御・端子台の接点端子による再生制御、マイク放送機能、フォトカプラ入力、マイク・ライン入力による CF カードへのダイレクト録音(WAVE ファイル形式)、またはサポートソフトによる音声・音響データ登録・変更がます。

WAVE ファイル・CF カード採用と無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor によりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

## 主な使用用途

- 各種自動放送の音源
- 各種案内放送の音源
- 各種注意・警報放送の音源
- 各種音声誘導システムの音源
- 駅自動改札・券売窓口での案内・注意放送
- 博物館/記念館の展示物の説明案内
- スーパー等のコーナーCM・POP
- 定時放送の音源(1点出力タイマー用)
- WRX7200 II 後継機(互換機)

## 特長

- RoHS 指令対応品
- MIC/ライン入力による CF カードへダイレクト録音
- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
- フォトカプラ入出力<FA 仕様>
- 音源に WAVE ファイル採用
- 高音質サンプリング 44.1/2.05KHz 16/8Bit Mono
- 5W マイク放送機能
- BGM ラインインスルー機能
- 記憶媒体に CF カード採用 128/256/512MB ・1GB
- コンパクトサイズ・EIA ラック対応
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- スタジオ録音・WAVE ファイル作成サービス
- 4CH-スイッチ操作 (録音再生)
- 4CH-接点制御(再生) フォトカプラ入出力
- 用途別再生モード・タイマー
- 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶  
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分
- 監視用出力端子 BUSY
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)
- スピーカー出力 5Wmax.
- ライン出力 600Ω 0dB 不平衡
- 最大録音時間 44分 max. (44.1KHz 16Bit 時)
- EIA1U ハーフサイズ 210×44×180mm
- AC100V 電源(AC アダプタ)

# VoiceNavi

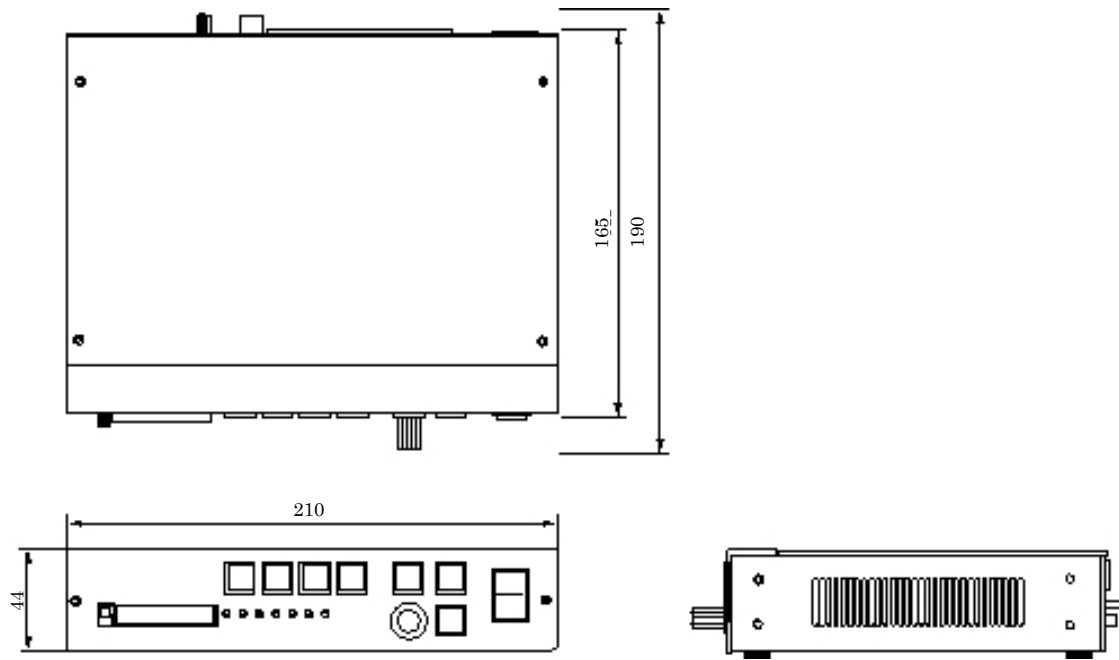
## 標準仕様

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ (注) 付属品 ACアダプタ使用										
消費電力・電流	待機時 約 10W 最大時 約 24W(SW1-SW4 全て ON, SP 出力は 5Wmax) [DC 電源の場合] DC Jack 使用 (注)DC 電源用端子台はありません DC+24V 時 待機時 約 120mA 最大時 約 500mA DC+12V 時 待機時 約 200mA 最大時 約 800mA										
寸法・重量	210W X 180D X 44H mm 約 1.6 Kg EIA ラック収納対応										
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装										
使用環境	使用時:-5℃~55℃ 0%~80%RH 保存時:-10℃~70℃(但し結露なき事)										
録音・再生方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ダイレクト録音 WAVE ファイル形式 (注)PCM 録音後、WAVE ファイル形式で記録</li> <li>■サポートソフトによる登録 WAVE ファイル</li> </ul> サンプルングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono										
再生帯域	30Hz~10KHz										
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm~13dBm ミニジャック(リアパネル) 5W マイク放送機能(マイク放送ボタン ON 時)									
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm~0dBm ミニジャック(リアパネル) ライン・スルー機能 (本体再生時はライン入力をカットします)									
音声出力	SP 出力	5Wmax.8Ω M3 端子台 リアパネル									
	LINE 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm~8dBm 調整可) [再生モード時] ラインイン・スルー機能									
音量調整	SP 出力	ツマミ VR (フロントパネル)									
	LINE 出力	本体内ボード上半固定ボリューム -10dBm~8dBm									
適用カード	[付属品] CF カード(工業用) 256MB 1 枚 (44 分 max. 44.1KHz16Bit Mono 時) CF カード 128/256/512MB 1GB 1 枚 max.										
録音制御 サポートソフトもよる 音声データ登録	下記方法で音声・音源データの録音・登録ができます <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 40%;">ダイレクト録音の場合</td> <td style="width: 15%;">接点制御</td> <td style="width: 10%;">4CH</td> <td style="width: 35%;">リアパネル端子台制御</td> </tr> <tr> <td>サポートソフト登録の場合</td> <td>接点制御</td> <td>4CH</td> <td>リアパネル端子台制御可</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>■スイッチ操作ーダイレクト録音(マイク・ライン入力) 1-4 プッシュロック STOP/REC プッシュ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・録音サンプルングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono (DIPSW 設定)</li> <li>・REC+/SW1(~8) 録音開始 /STOP 録音終了でCH1(~4)に録音。</li> <li>・録音終了後、自動的に WAVE ファイル形式に変更・記録します。</li> <li>・上書き録音形式 (注)DIPSW 録音禁止スイッチ有</li> </ul> </li> <li>■サポートソフトによる音声データ登録 サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子(アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・適用 WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono</li> <li>・プログラム登録 1 接点(アドレス)組立再生 8 データ max. リピート回数 9回 max.</li> </ul> </li> </ul>			ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御	サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可
ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御								
サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可								

## VoiceNavi

再生制御	<p>フロントパネルの押しボタン 1-4/STOP またはリアパネル端子台により再生。 再生モードはリアパネル MODE1 スイッチで設定</p> <p>[再生モード] 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶 6.マイク放送 [インターバルタイマー] 1~15 分/20/30/45 分 (通常再生モード時)</p> <p>■スイッチ操作 4CHmax. 1-4 プッシュロック STOP/REC プッシュ</p> <p>■接点制御 4CHmax. (リアパネル端子台) フォトカプラ入出力&lt;FA 仕様&gt; IN:/1-4/OP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 IN:/STOP 無電圧メーク/NPN オープンコネクタ M3 ネジ端子台 OUT:/BUSY オープンコレクタ出力 DC+50V 500mA M3 ネジ端子台</p>																				
録音時間 または登録時間	<p>CF カード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">サンプリングモード</th> </tr> <tr> <th>44.1KHz 16Bit mono</th> <th>22.05KHz 16Bit mono</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128MB</td> <td>22 分</td> <td>44 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44 分</td> <td>88 分</td> </tr> <tr> <td>512MB</td> <td>88 分</td> <td>176 分</td> </tr> <tr> <td>1GB</td> <td>176 分</td> <td>352 分</td> </tr> <tr> <td>2GB</td> <td>352 分</td> <td>704 分</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 8Bitデータ/混在サンプリングモード可。</p>	カード容量	サンプリングモード		44.1KHz 16Bit mono	22.05KHz 16Bit mono	128MB	22 分	44 分	256MB	44 分	88 分	512MB	88 分	176 分	1GB	176 分	352 分	2GB	352 分	704 分
カード容量	サンプリングモード																				
	44.1KHz 16Bit mono	22.05KHz 16Bit mono																			
128MB	22 分	44 分																			
256MB	44 分	88 分																			
512MB	88 分	176 分																			
1GB	176 分	352 分																			
2GB	352 分	704 分																			
再生時間	<p>■ダイレクト録音の場合 録音した時間 ■サポートソフト登録の場合 登録した時間またはプログラム内容による</p>																				
付属品	<p>AC アダプタ 1.6m コード 1 個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) CF カード(工業用) 256MB 1 枚 [収録データ] サンプルデータ サポートソフト VoiceNavi Editor 2J 音源ライブラリ ブザー・チャイム音など効果音・擬音他</p>																				
オプション	<p>CF カード(工業用) 128/256MB 1/2GB マイク AT-VD3(オーディオテクニカ製) WRX-LKANAGU-B0 補助金具 L 金具 WRX-EIA1U-B210S 補助金具 EIA ラック収納用(1 台) WAV-E/2SB 補助金具 EIA ラック収納用(2 台)</p>																				
適用サポートソフト	<p>サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布/付属品 CF カード内収録]</p>																				
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力</li> <li>●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)</li> <li>●全 CH 録音プロテクトスイッチ MODE1 の 6</li> <li>●WAVE ファイル名による録音プロテクト (WRX001.wav~WRX004.wav のみ再録音可)</li> <li>●ライン・スルー機能-CM 放送時、ライン入力をミュート ライン入力接続の有線放送・BGM 機器の BGM をライン・スルー。押しボタンまたは端子台による CM 放送時、ライン入力をミュートします。</li> <li>●&lt;マイク放送&gt;機能-マイク放送ボタン 押しボタンまたは端子台による CM 放送中でも、マイク放送ボタン ON で CM 放送をミュートし、マイク放送できます。マイク放送ボタン OFF で CM 放送になります。</li> </ul>																				

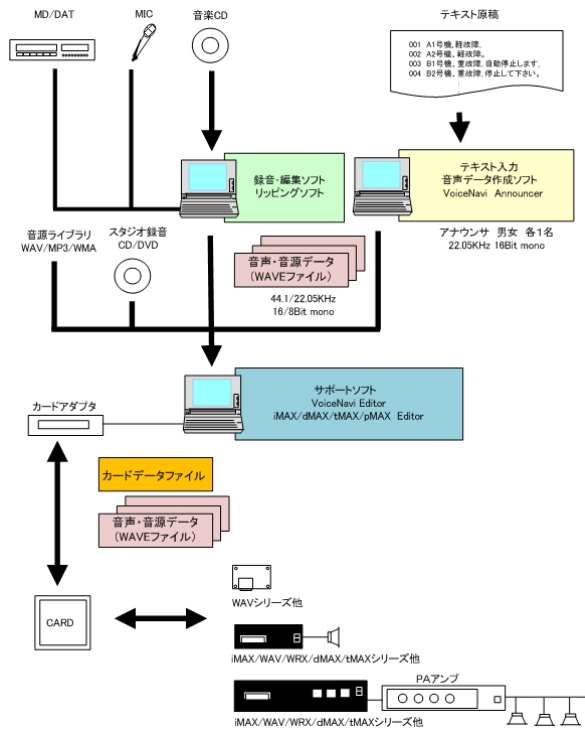
外觀圖



## ■音声・音響データの録音・登録 と WRX/WAV シリーズ用カードデータ作成

WRX/WAV シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



### ■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

#### 1. PC 録音

PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存

#### 2. オーディオ CD の場合

フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化

#### 3. テキスト入力の場合

テキスト入力、試聴、WAVE ファイル保存できます。

- ・VoiceNavi Announcer (三共電子製)
- ・ボイスソムリエ (日立ビジネスソリューション製) 他

### ■サポートソフトでカードデータ作成

#### 1. 音声・音源データ (WAVE ファイル) を試聴・登録

#### 2. 接点端子・アドレスに登録・試聴

#### 3. プログラム登録 (組立再生・リピート回数)・試聴

#### 4. カードデータ作成

#### 5. 必要に応じてドキュメント印刷できます

### ■CF カードへコピー・実機にセット

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。実機にセットします。

電源 ON でカードデータを認識・読み込みます。

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

## VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉 3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)